備後リメンバー平成

備後圏域はインフラの整備や市町村合併を通じ、「平成」の時代に大きくまちの表情を変えた。30年余り続いた一つの時代が4月30日に幕を閉じる。重大ニュースを振り返りながら、圏域4市2町の歩みを追う。

尾三

尾道駅前再開発完了（平成12年3月）

しまなみ玄関口変身

再開発事業の一環で1999年に完成したしまなみ交流館（中央）など（99年4月27日）

尾道の玄関口は、平成に大きく姿を変えた。2000年に完了したJR尾道駅前の再開発事業は、再生への転換点となった。昭和後期、事業所の移転や新幹線開業などで駅前のにぎわいは下火に。起爆剤として、商業施設やホテルの進出を描いたが、バブル崩壊もあり見直しを重ねた。

関連の道路整備では、尾道水道沿いの雁木や共同店舗が姿を消した。当時、市の再開発課長だった石田雅和さん（73）が「戦後の総決算。駅前に広がる空き地を何とかしたい、との思いが原点だった」と振り返る大事業は、尾道らしさを問うものでもあった。

瀬戸内しまなみ海道の「玄関口」として存在感が定着した尾道は、観光地として再び脚光を浴びる。平成最後の春には新駅舎が開業し、新たな表情で訪れる人を迎える。（村島健輔）

広島空港開港

（平成5年10月29日、三原市本郷町）

国内外つなぐ地域の宝

広島空港の開港を祝ってテープカットをする関係者たち（93年10月29日）

県中央部の山あいに開港して25年。1987年に本格着工し、6年の歳月をかけて誕生した。一帯には、森林公園やホテル、ゴルフ場、産業団地もできた。3千㍍の滑走路を備える「空の玄関口」。国内外の路線拡充を目指し、21年には民営化も控える。

「空港は地域の大きな財産。時代は変われど、価値を磨き続けなければ」と近くに住む中重隆俊さん（66）。建設時に旧本郷町職員として奔走した頃を振り返り、さらなる発展に期待をつなぐ。（林淳一郎）

備後地域の平成の大合併

平成15（2003）年　福山市が内海町、新市町を編入

平成の大合

（平成15～

人口47万人都市地域の中核、福山003から06年に4町と合併し、平989）年当初は約10万人増えた。合併町の中では設の進出や宅地

備後圏域4市2町の主な平成の歩み

平成元（1989）年　内海大橋開通

3（91）年　山陽道福山東、西インターチェンジ（IC）間が開通。生口橋開通

5（93）年　広島空港開港。山陽道の福山西―河内IC間が開通し、県内ルートが全通

山陽道の県内ルート全通を祝う、尾道ICでの車550台を連ねての祝賀パレード。上が福山方面（93年10月26日）

6（94）年　福山市が干ばつで12時間断水。「平成」を冠にした「福山平成大」が開学。現神石高原町に道の駅さんわ182ステーションがオープン

10（98）年　八田原ダムが完成

11（99）年　瀬戸内しまなみ海道開通

12（2000）年　JR尾道駅前再開発事業完了

13（01）年　福山市明王台で主婦殺害事件発生（未解決）。現尾道市立大開学

15（03）年　JR福山駅への新幹線「のぞみ」停車始まる

初めてJR福山駅に停車した「のぞみ40号」（03年10月1日）

16（04）年　府中市で小中一貫教育がスタート

17（05）年　「郵政選挙」で衆議院選挙広島6区の亀井静香氏や堀江貴文氏たちが激戦

全国の注目を集めた衆院選広島6区で、府中市での演説に握手攻めにあう堀江氏（05年9月9日）

18（06）年　天満屋三原店閉店

19（07）年　神石高原町で連続放火

20（08）年　福山市の鞆の浦が舞台モチーフになった「崖の上のポニョ」公開

22（11）年　福山市立大開学

福山

「福は内」福山城にぎわう

まかれた豆に手を伸ばす来場者

豆徳

豆まきや太鼓演奏

日本一早いという豆まきのイベント「福まき」が5日、福山市丸之内の福山城天守閣前広場であった。親子連れたち約2500人が訪れ、縁起物の豆をつかみ取った。

「福は内」の掛け声とともに、金粉をまぶした豆など1万包と当たりくじ300枚をステージからまいた。太鼓ユニット「我龍」の演奏や書道パフォーマンスもあった。

家族4人と訪れた同市神辺町の御野小3年土屋虎々真君（8）は「にぎやかで楽しかった。福が来て家族が元気に過ごしてほしい」と喜んだ。

2022年に迎える福山城築城400年を盛り上げようと、市民団体「KOREFUKU（コレフク）」が主催した。同市胡町の徳永製菓が協賛し、豆とくじを提供した。（菅田直人）

9日付中国新聞SELECT（セレクト）「ひと・まち・フォト」でも紹介します。

初市活気「大漁の年に」

尾道で海産物競り

威勢のいい声が響き渡る初市

江戸時代から続く瀬戸内の海産物の初市が5日、尾道市土堂の住吉神社であった。尾道浜問屋協同組合（36社）の業者たち約100人が集まり、40品目を競り落とした。

特産のちりめんやいりこ、北海道の昆布などを入れた箱が並んだ。競り人が「ものがいいぞ」「まだまだ安いよ。もっと来いもっと来い」と威勢のいい声を張り上げると、仲買人約50人は入札額が書かれた紙を次々に手渡した。落札されたびに鐘が鳴り、歓声が湧いた。

備後本社編集部　☎084(923)1718 FAX(931)8626
電子メール　bingo@chugoku-np.co.jp
府中支局　☎0847(45)2202 FAX(40)0080
ニュースや話題など身近な情報をお寄せください

尾道支局　☎0848(22)5258 FAX(20)0052
三原支局　☎0848(62)3676 FAX(60)0094
因島ステーション　☎0845(26)0766 FAX(26)0017
世羅支局　☎0847(22)0372 FAX(25)0017